

関連団体資料

(理窓会関連団体規程第4条)

(2023 年度)

団体名称	東京理科大学 理窓教育会						創立	1991 (H3)	年
代表者	富岡康夫	団体内役職	会長	卒業	1973 年		理 学部	化 学科	
事務局	松原秀成	団体内役職	総務理事	卒業	1970 年		理 学部	物理 学科	
送付物の際 事務局住所									
会員	400 名	会員構成 全国小学校・中学校・高等学校の教員							
執行部	名称 例.役員会	役員・理事会		5回/年	定期総会		1年ごと	不定期 無	
	執行部構成 例.会長のほか副会長	会長・各地区支部長・役員理事ほか							
会費等		円/年	年会費1,500円						
会報等		回/年	年2回発行						
備考	理窓教育会は、ホームページを作成している。校友会理窓会本部の関係団体から観ることができるが2024年度は内容の充実化を図る計画である。								
団体活動報告	(基本方針) 全国の同窓教員は都道府県単位で組織されて、交流や活動を進められてきたが平成3年4月に現職教員の研修、交流・情報交換の組織として「東京理科大学教育会」を設立し、全国組織とした。その後、平成16年に「東京理科大学理窓教育会」と名称を変更した。今日的な教育課題などの研修、各地区教育委員会の諸施策など、同窓教員のネットワークを図り、情報交換や学び合いを継続し、若手教員の育成に努め活性化を目指している。								
	(2023年度活動状況) コロナ禍前まで本会は例年、書面総会を行って来た。コロナ禍期間は本部理事会役員会は全てZoom会議を開催したが、コロナが5類になったので5月に対面で理事会総会を開催した。そして、活動を円滑に行うことができた。現在、「若手教員ネットワークの会」に力を注いでいる所である。2023年10月30日のHCDにおいて、3回目となる懇談会を開催した。参加者は先輩会員15名の参加と若手教員50名が参加し、情報交換を行った。また、大学主催で第13回「坊っちゃん科学賞研究論文コン								
	(2024年度活動計画)重点として以下の通りである。 ・会報の発行2回 (63号・64号) ・若手教員ネットワークの会の継続化 ・第15回「坊っちゃん科学賞研究論文コンテスト」への協力 ・管理職研修会・新規採用教員予定者の激励会の開催 (コロナ禍で開催は未定) ・ホームページの内容の充実化を目指す。								